

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【公開番号】特開 2020-37002 (P2020-37002A)  
 【公開日】令和 2 年 3 月 12 日 (2020.3.12)  
 【年通号数】公開・登録公報 2020-010  
 【出願番号】特願 2019-223387 (P2019-223387)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 28 日 (2020.9.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者が操作可能な操作手段と、

1 の演出期間において、前記操作手段に対して予め定められた特定の操作内容の操作を行うことを促す演出態様を含む第 1 の演出態様を少なくとも含んで構成される所定の演出態様が複数回表示される特定演出を実行する特定演出実行手段と、

前記第 1 の演出態様の表示中に前記操作手段に対して前記特定の操作内容の操作が行われたかを判別する判別手段と、

その判別手段の判別結果に応じて、前記第 1 の演出態様の表示時間を少なくとも決定する表示時間決定手段と、

前記所定の演出態様の表示中に前記第 1 の演出態様の表示時間が終了したことに基づいて、当該所定の演出態様の一部として第 2 の演出態様を表示させることが可能な第 2 演出態様表示手段と、

前記特定演出実行手段により実行される前記特定演出の種別として、第 1 種別と、その第 1 種別とは前記特定演出の演出期間の間に表示され得る前記所定の演出態様の回数が異なる第 2 種別と、を少なくとも含む複数のうち 1 の前記特定演出の種別を決定する種別決定手段と、

1 の前記特定演出において実行され得る全ての前記所定の演出態様が終了した後において、遊技者にとっての有利度合いを示すための所定の報知を行う報知手段と、

その報知手段による前記所定の報知の種別として、前記所定の演出態様が終了したタイミングに応じた種別を決定する報知種別決定手段と、を備え、

前記表示時間決定手段は、

前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第 1 の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、新たに表示させる前記第 1 の演出態様の表示時間として予め定められた第 1 表示時間を設定可能な手段と、

前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第 1 の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において、新たに表示させる前記第 1 の演出態様の表示時間として前記第 1 表示時間よりも長い第 2 表示時間を設定可能な手段と、

前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第１の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において予め定められた第１条件が成立している場合に、新たに表示させる前記第１の演出態様の表示時間として前記第１表示時間を設定可能な手段と、

第１の特定演出における特定のタイミングで実行された前記第１の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、前記第１の特定演出よりも後に実行された第２の特定演出において新たに表示させる前記第１の演出態様の表示時間として前記第１表示時間を設定可能な手段と、

第３の特定演出における特定のタイミングで実行された前記第１の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において、前記第３の特定演出よりも後に実行された第４の特定演出において新たに表示させる前記第１の演出態様の表示時間として前記第２表示時間を設定可能な手段と、を備えたものであり、

前記所定の演出態様は、当該所定の演出態様に含まれる前記第１の演出態様の表示中に前記特定の操作内容の操作が行われたか否かによらず、表示時間が共通となるように構成されており、

前記特定演出は、前記特定演出の開始後における経過時間が予め定められた上限時間になったことに基づいて終了されるように構成されており、

少なくとも前記第１種別の前記特定演出は、前記特定演出の演出期間の間に設定される全ての前記第１の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われた場合と、全ての前記第１の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われなかった場合とで、演出期間内に表示される前記所定の演出態様の回数が同一となるように構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項２】

前記所定の演出態様を表示させることが可能な表示手段を備えることを特徴とする請求項１記載の遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００２】

パチンコ機等の遊技機には、液晶表示装置等の表示装置が設けられた遊技機が知られている。この従来型の遊技機では、表示装置において図柄の変動表示が行われ、予め定められた図柄が停止表示されることで、遊技者に有利な当たり遊技が付与される。また、表示装置には、図柄以外にもキャラクタや風景等の様々な画像が表示され、多種多様な興趣演出を実行することで遊技の興趣向上を図っていた。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００３】

【特許文献１】特開２００３－３２５８８６号公報

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

しかしながら、さらなる興趣向上が求められている。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、遊技者が操作可能な操作手段と、1の演出期間において、前記操作手段に対して予め定められた特定の操作内容の操作を行うことを促す演出態様を含む第1の演出態様を少なくとも含んで構成される所定の演出態様が複数回表示される特定演出を実行する特定演出実行手段と、前記第1の演出態様の表示中に前記操作手段に対して前記特定の操作内容の操作が行われたかを判別する判別手段と、その判別手段の判別結果に応じて、前記第1の演出態様の表示時間を少なくとも決定する表示時間決定手段と、前記所定の演出態様の表示中に前記第1の演出態様の表示時間が終了したことに基づいて、当該所定の演出態様の一部として第2の演出態様を表示させることが可能な第2演出態様表示手段と、前記特定演出実行手段により実行される前記特定演出の種別として、第1種別と、その第1種別とは前記特定演出の演出期間の間に表示され得る前記所定の演出態様の回数が異なる第2種別と、を少なくとも含む複数のうち1の前記特定演出の種別を決定する種別決定手段と、1の前記特定演出において実行され得る全ての前記所定の演出態様が終了した後において、遊技者にとっての有利度合いを示すための所定の報知を行う報知手段と、その報知手段による前記所定の報知の種別として、前記所定の演出態様が終了したタイミングに応じた種別を決定する報知種別決定手段と、を備え、前記表示時間決定手段は、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として予め定められた第1表示時間を設定可能な手段と、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間よりも長い第2表示時間を設定可能な手段と、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において予め定められた第1条件が成立している場合に、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間を設定可能な手段と、第1の特定演出における特定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、前記第1の特定演出よりも後に実行された第2の特定演出において新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間を設定可能な手段と、第3の特定演出における特定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において、前記第3の特定演出よりも後に実行された第4の特定演出において新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第2表示時間を設定可能な手段と、を備えたものであり、前記所定の演出態様は、当該所定の演出態様に含まれる前記第1の演出態様の表示中に前記特定の操作内容の操作が行われたか否かによらず、表示時間が共通となるように構成されており、前記特定演出は、前記特定演出の開始後における経過時間が予め定められた上限時間になったことに基づいて終了されるように構成されており、少なくとも前記第1種別の前記特定演出は、前記特定演出の演出期間の間に設定される全ての前記第1の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われた場合と、全ての前記第1の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われなかった場合とで、演出期間内に表示される前記所定の演出態様の回数が同一となるように構成されている。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0007  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0007】

請求項2記載の遊技機は、請求項1記載の遊技機において、前記所定の演出態様を表示させることが可能な表示手段を備える。

【手続補正7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0011  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0011】

本発明の遊技機によれば、遊技者が操作可能な操作手段と、1の演出期間において、前記操作手段に対して予め定められた特定の操作内容の操作を行うことを促す演出態様を含む第1の演出態様を少なくとも含んで構成される所定の演出態様が複数回表示される特定演出を実行する特定演出実行手段と、前記第1の演出態様の表示中に前記操作手段に対して前記特定の操作内容の操作が行われたかを判別する判別手段と、その判別手段の判別結果に応じて、前記第1の演出態様の表示時間を少なくとも決定する表示時間決定手段と、前記所定の演出態様の表示中に前記第1の演出態様の表示時間が終了したことに基づいて、当該所定の演出態様の一部として第2の演出態様を表示させることが可能な第2演出態様表示手段と、前記特定演出実行手段により実行される前記特定演出の種別として、第1種別と、その第1種別とは前記特定演出の演出期間の間に表示され得る前記所定の演出態様の回数が異なる第2種別と、を少なくとも含む複数のうち1の前記特定演出の種別を決定する種別決定手段と、1の前記特定演出において実行され得る全ての前記所定の演出態様が終了した後において、遊技者にとっての有利度合いを示すための所定の報知を行う報知手段と、その報知手段による前記所定の報知の種別として、前記所定の演出態様が終了したタイミングに応じた種別を決定する報知種別決定手段と、を備え、前記表示時間決定手段は、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として予め定められた第1表示時間を設定可能な手段と、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間よりも長い第2表示時間を設定可能な手段と、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において予め定められた第1条件が成立している場合に、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間を設定可能な手段と、第1の特定演出における特定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、前記第1の特定演出よりも後に実行された第2の特定演出において新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間を設定可能な手段と、第3の特定演出における特定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において、前記第3の特定演出よりも後に実行された第4の特定演出において新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第2表示時間を設定可能な手段と、を備えたものであり、前記所定の演出態様は、当該所定の演出態様に含まれる前記第1の演出態様の表示中に前記特定の操作内容の操作が行われたか否かによらず、表示時間が共通となるように構成されており、前記特定演出は、前記特定演出の開始後における経過時間が予め定められた上限時間になったことに基づいて終了されるように構成されており、少なく

とも前記第 1 種別の前記特定演出は、前記特定演出の演出期間の間に設定される全ての前記第 1 の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われた場合と、全ての前記第 1 の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われなかった場合とで、演出期間内に表示される前記所定の演出態様の回数が同一となるように構成されている。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】1 8 3 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【1 8 3 4】

1 0	<u>パチンコ機（遊技機）</u>
2 2	<u>枠ボタン（第 2 実施形態における操作手段）</u>
6 6	<u>アウト口（第 3 入球手段）</u>
8 1	<u>第 3 図柄表示装置（第 2 実施形態における表示</u>
<u>手段）</u>	
1 1 1	<u>払出制御装置（第 1 特典付与手段、第 2 特典付</u>
<u>与手段）</u>	
6 4 0 L	<u>左第 2 入球口（第 2 入球手段）</u>
6 4 0 L a	<u>電動役物（第 2 可変手段）</u>
6 5 0 R a	<u>右特定入賞口（第 1 入球手段）</u>
6 5 0 R b	<u>可動部材（第 1 可変手段）</u>
S 5 4 2	<u>第 2 可変遊技実行手段</u>
S 1 0 2 1	<u>第 1 可変遊技実行手段</u>
S 4 1 0 2	<u>第 2 実施形態における判別手段</u>
S 4 2 1 1	<u>第 2 実施形態における第 2 演出態様表示手段</u>
S 4 4 0 2	<u>第 2 実施形態における特定演出実行手段</u>
S 5 0 0 5	<u>第 2 実施形態における種別決定手段</u>
S 5 1 0 6	<u>第 2 実施形態における表示時間決定手段の一部</u>
S 5 1 0 9 , S 5 1 1 5 , S 5 1 1 8	<u>第 2 実施形態における報知手段</u>